

埼玉県景気動向指数

令和2(2020)年4月分の概要

令和2年6月30日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、悪化を示している。

2 指数の動き

- 4月のC Iは、先行指数：80.3、一致指数：77.4、遅行指数：100.7となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して9.4ポイント下降し、4か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、7.50ポイント下降し、4か月連続の下降、7か月後方移動平均は、2.80ポイント下降し、12か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して3.1ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、4.70ポイント下降し、10か月連続の下降、7か月後方移動平均は、2.54ポイント下降し、20か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.2ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.43ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.10ポイント下降し、7か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C3: 県投資財出荷指数	0.55	C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-1.22
C1: 県生産指数(製造工業)	0.44	C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.89
		C8: 県生産財出荷指数	-0.80
		C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	-0.70
		C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.29
		C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.17
		C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.06

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

